

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ 予防接種のご案内

この予防接種は義務ではありませんが、ウイルス感染による発症や重症化を防ぐ重要な手段です。説明書をよくお読みいただき、接種をご検討ください。

助成は各1回、接種期間が異なります

新 型 コ ロ ナ ： 令 和 9 年 3 月 31 日 まで **要予約**(※医療センターは不要)

インフルエンザ ： 令 和 9 年 1 月 31 日 まで

※ この期間以外に接種した場合は全額自己負担になります。

新型コロナウイルスの接種には予約が必要です

ワクチン準備の都合上、指定医療機関へ予約してください。

予診票はとても大切な情報です。責任をもって記入してから医療機関へ持って行きましょう。



当日は忘れずにご持参ください

新 型 コ ロ ナ	インフルエンザ
マイナ保険証または資格確認書	マイナ保険証または資格確認書
予診票と接種済証 (うぐいす色2枚)	予診票と接種済証 (みず色2枚)
接種料金* 約 8,000 円 医療機関によって異なります	接種料金* 1,000 円

*生活保護受給者は医療受給証の提示で免除

ご連絡・お問い合わせ先

新型コロナウイルスの接種予約・接種料金について ⇒ 各医療機関へ

予診票の再交付・費用助成等に関すること ⇒ **0178-60-7100**
健康センター健康こども課

新型コロナ・インフルエンザ定期予防接種 説明書

この説明書をお読みにになり、ワクチンの効果や副反応等を理解したうえで、接種を希望される方は、健康状態のよい時に予防接種を受けましょう。

1. 対象となる方

接種時に南部町に住民登録している方で次のいずれかに該当する方

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

2. 予防接種には本人の意思が必要です

- ・この予防接種は義務ではなく、ご希望にもとづいて実施されます。
- ・ご本人の意思確認が困難な場合は、家族やかかりつけ医の協力のもと意思を確認することになり、接種を希望する意思が確認できた場合にのみ接種を行うことができます。
- ・接種を希望された場合でも、医師による診察の結果、健康状態や体質などが理由で接種が適さないと判断される場合があります。
- ・予防接種について不明点やご不安がある際には、接種を受ける前に医師等に相談しましょう。十分に納得のできない場合は、接種を控えるようお願いいたします。

3. 予防接種を受けられない方

- ・接種当日、明らかに発熱（37.5度以上）がある方
- ・重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ・予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを起こしたことがある方
- ・インフルエンザの予防接種で、接種後2日以内に発熱のみられた方及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状があった方
- ・その他、接種医が不適当と認める方

4. 予防接種を受けるにあたり、医師とよく相談しなければならない方

新型コロナ・インフルエンザ 共通

心臓、腎臓、肝臓、血液などの基礎疾患を有する方

過去にけいれんを起こしたことがある方

過去に免疫不全の診断がされている方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方

接種液の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある方

新型コロナの場合

接種後2日以内に発熱のみられた方及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状があった方
抗凝固法を受けている方、血小板減少症または凝固障害のある方

インフルエンザの場合

間質性肺炎、気管支喘息などの呼吸器の病気がある方

5. 予防接種の受け方

- ①同封の説明書とお知らせをよく読みます。
- ②指定医療機関に電話し接種日を予約します。
 - ・新型コロナワクチンの接種は、予約が必要です（医療センターは不要）。
- ③当日は、事前に予診票に必要事項を記入し、**マイナ保険証**または資格確認書、**予診票、予防接種済証、接種料金**(自己負担分)を持参し接種を受けます。
- ④接種後は30分程度は安静に過ごし体調の変化に注意します。
- ⑤指定医療機関に**接種料金**を支払い、**予防接種済証**を受け取ります。
 - ※ 生活保護受給者の方は医療受給証の提示により自己負担が免除となります。
 - ※ 町内の指定医療機関以外で接種を受けた場合、また、接種期間以外で接種を受けた場合は全額自己負担となりますので、ご注意ください。
 - ※ 予診票と予防接種済証は色のついた用紙です。



新型コロナ：うぐいす色2枚 インフルエンザ：みず色2枚

病院に予診票はありませんので、持参しないと接種は受けられません。

予診票を紛失した場合は、南部町健康センター健康こども課で再発行いたしますのでご連絡ください（☎0178-60-7100）

6. 予防接種を受けた後の一般的注意事項

- ・ワクチン接種後24時間は、健康状態の変化に注意しましょう。特に、予防接種を受けた後30分間程度は、急な副反応が起こることがあります。医師（医療機関）とすぐ連絡を取れるようにしておきましょう。
- ・接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位を強くこすることはやめましょう。
- ・接種当日の激しい運動は避けましょう。
 - ・接種後、接種局所の異常反応や体調の変化がみられた場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。

7. 他の予防接種との関係

他の予防接種との同時接種は、医師が特に必要と認めた場合に行うことができます。
心配や不安がある方は医療機関にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症予防接種について

1. 新型コロナウイルスとは

令和元(2019)年12月に中国湖北省武漢市で見つかった新型コロナウイルスは、令和2年に入ってから世界中に感染拡大しました。

感染経路は、飛沫感染(ウイルスに感染した人の咳やくしゃみ等のしぶきを吸い込む)が中心ですが、閉鎖空間でのエアロゾル感染(ウイルスを含む空中に浮遊する粒子を吸い込む)があります。頻度は低いですが、ウイルスが付着したものを手指で触りその手で口などを触ってしまう接触感染もあり得ます。

症状は発熱・咽頭痛・咳などが中心で、2歳未満や基礎疾患のある場合は重症化のリスクがあり、高齢者での重症化率、死亡率は高くなっています。

2. ワクチンの効果

新型コロナワクチンについては、有効性や安全性が確認された上で薬事承認されており、さらに、国内外で実施された研究などにより、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の入院や死亡等の重症化等を予防する重症化予防効果が認められたと報告されています。^{※1}

※1 厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチンについて」より

3. 副反応について

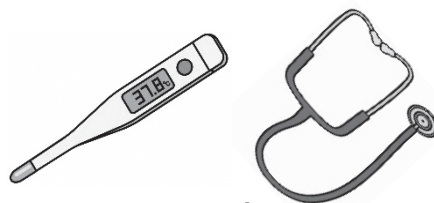
接種部位の痛みや倦怠感、頭痛、発熱など様々な症状が出たりしますが、ほとんどが軽～中等度です。重大な副反応として、まれにアナフィラキシー(じんましん、呼吸困難等)、心筋炎、心膜炎の症状があらわれたとの報告があります。

接種直後の30分はその場で健康観察を行い、状態の変化に注意しましょう。そして、数日の間に、胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどの症状があった場合は、速やかに接種を受けた医師(医療機関)の診察を受けてください。

4. 接種料金(自己負担額)

接種費用の半額 約8,000円(医療機関によって異なります)

※ 生活保護受給者の方は医療受給証の提示により免除



5. 接種助成期間/回数

令和8年10月1日(木)～令和9年3月31日(水) / 接種回数:1回

ただし、各医療機関の休診日を除きます。実施日は、指定医療機関ごとにご確認ください。

6.指定医療機関

※ 指定医療機関以外で接種する場合は、全額自己負担となります。

助成(接種)期間内であっても、**ワクチンが無くなり次第、接種終了**となる医療機関もありますので、**体調のよい時に早めに接種しましょう！**

新型コロナワクチンの接種は、**予約が必要**（医療センターは不要）です。

指定医療機関名		予約	実施日 / 受付時間	
南部地区	南部病院	必要	月 水 金	8:30~11:00 / 15:00~16:30
	0179-34-3131		火 土	8:30~11:00
	スワンクリニック 0179-23-0805	新型コロナの予防接種は行いません ※かかりつけ医がスワンクリニックの方は、南部病院で接種できます		
名川地区	川守田外科胃腸科	必要	月火水金	9:00~11:00 / 15:00~17:00
	0178-75-0898		木 土	9:00~11:00
	南部町医療センター 0178-76-2001	なし	10月 月火水金	9:00~11:00 / 15:00~15:30
			11月 木	8:30~9:30
			12月 水	8:30~9:30
			金	15:00~15:30
福地地区	かわむら内科クリニック	必要	月火木金	9:00~11:00 / 14:00~17:00
	0178-84-3111		水 土	9:00~11:00
	はらだクリニック 0178-60-1661	必要	月火水金	10:00~15:30~
			木 土	10:00~

※予約の際に受付時間が決まります

◆接種実施期間であっても、年末年始等、各医療機関の休診日を除きます。実施日は指定医療機関ごとにご確認ください。

インフルエンザ予防接種について

1.インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状もみられます。お子様ではまれに急性脳症を、ご高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴う等、重症になることがあります。

季節性インフルエンザは流行性があり、日本では、例年12月～3月が流行シーズンです。

2.ワクチンの効果

国内の研究によれば、65歳以上の高齢者福祉施設に入所している高齢者については34～55%の発病を阻止し、82%の死亡を阻止する効果があったとされています※1。

現行のインフルエンザワクチンは、接種すればインフルエンザに絶対にかからない、というものではありません。しかし、インフルエンザの発病を予防することや、発病後の重症化や死亡を予防することに関しては、一定の効果があるとされています。

※1 平成11年度 厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業「インフルエンザワクチンの効果に関する研究(主任研究者:神谷齊(国立療養所三重病院))」

3.副反応について

季節性インフルエンザワクチンで比較的多くみられる副反応には、接種した場所(局所)の赤み(発赤)、はれ(腫脹)、痛み(疼痛)等が挙げられます。接種を受けられた方の10～20%に起こりますが、通常2～3日で消失します。

全身性の反応としては、発熱、頭痛、寒気(悪寒)、だるさ(倦怠感)などがみられます。接種を受けられた方の5～10%に起こり、こちらも通常2～3日で消失します。

また、まれではありますが、ショック、アナフィラキシー様症状(発疹、じんましん、赤み(発赤)、掻痒感(かゆみ)、呼吸困難等)がみられることもあります。

4.接種料金(自己負担額)

1,000円(接種時に、医療機関へお支払いください。)

※ 生活保護受給者の方は医療受給証の提示により免除



5.接種助成期間/回数

令和8年10月1日(木)～令和9年1月31日(日) / 接種回数:1回

ただし、各医療機関の休診日を除きます。実施日は、指定医療機関ごとにご確認ください。

6.指定医療機関

※ 指定医療機関以外で接種する場合は、全額自己負担となります。

助成(接種)期間内であっても、**ワクチンが無くなり次第、接種終了**となる医療機関もありますので、**体調のよい時に早めに接種しましょう！**

指定医療機関名		予約	実 施 日 ／ 受 付 時 間					
南部地区	南部病院 0179-34-3131	なし	月		8:30～11:00／16:00～17:00			
			火 水 金		8:30～11:00／14:00～17:00			
			土		8:30～11:00			
	スワンクリニック 0179-23-0805	なし	月 火 水		8:30～11:00／14:00～17:00			
			金		8:30～11:00／14:00～16:00			
			土		8:30～11:00			
名川地区	川守田外科胃腸科 0178-75-0898	なし	月火水金		9:00～11:00／15:00～17:00			
			木 土		9:00～11:00			
	南部町医療センター 0178-76-2001	なし	10月 ～ 11月	月火水金		9:00～11:00／15:00～15:30		
				木		8:30～9:30		
			12月 ～	水		8:30～9:30		※12月以降、実施日変更の可能性がありま す。事前に、お電話で お問合せください。
				金		15:00～15:30		
福地地区	かわむら内科クリニック 0178-84-3111	なし	月火木金		9:00～11:30／14:00～17:30			
			水 土		9:00～11:30			
	はらだクリニック 0178-60-1661	なし	月 水 金		9:00～12:00／15:00～18:00			
			火 木 土		9:00～12:00			

◆接種実施期間であっても、年末年始等、各医療機関の休診日を除きます。実施日は指定医療機関ごとにご確認ください。

予防接種による健康被害救済制度

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めて稀ではあるものの、副反応による健康被害をなくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

制度の利用を申し込むときは、予防接種を受けたときに住民票を登録していた市町村にご相談ください。

入院・入所されている方へ

入院中や施設入所、その他諸事情により指定医療機関以外で接種し、料金を全額支払った場合は、後日、申請手続きにより助成額分の払戻しを受けることができます。

【助成額】

新 型 コ ロ ナ：支払った接種費用 の 半額（上限 8,000 円）

インフルエンザ：支払った接種費用から自己負担額 1,000 円を引いた額

（上限 4,300 円）

【申請に必要なもの】

- ① 予防接種費用償還払申請書（町ホームページ、以下の提出先にあります）
- ② 接種歴を確認できる予診票または予防接種済証（写しでも可。）
- ③ 予防接種の領収書（原本）
- ④ 振込先金融機関の通帳の写し（接種を受けた本人名義のもの）
- ⑤ 生活保護受給者の方は、医療受給証の写し

【申請期限】

新 型 コ ロ ナ：令和9年4月30日（金）まで

インフルエンザ：令和9年3月31日（水）まで

【提出先】 南部町健康センター 健康こども課（郵送可）

住民生活課（本庁舎）、福地支所、南部支所

ご連絡・お問い合わせ先

新型コロナの接種予約、接種料金について ⇒ 各医療機関へ

予診票、救済制度、お手続きに関すること ⇒ **0178-60-7100**

健康センター健康こども課